

おにクルに集合！
アートカフェをつくろう！
第2回 実施報告書

2025.1.9

茨木市

サントリーパブリシティサービス

目次

実施概要 P.3

スケジュール P.4

吹田市文化振興事業団様からのお話 . . . P.5

公演視察 P.6

第3回以降に向けた説明・ワーク P.7

アンケート結果 P.9

記録画像 P.10

実施概要

1.日時

令和6年12月14日(土)14:30-16:30

2.場所

吹田市文化会館メイシアター

【公演鑑賞】:SUITA×ART(すいたあと) (メイシアター内1階)

【公演鑑賞以外】:展示室 (メイシアター内1階)

3.参加者

16名(参加者全22名中6名欠席)

4.運営

施設紹介:日和 香さん(公益財団法人吹田市文化振興事業団)

主催:茨木市

企画・運営:SPS

5.第2回の目標

- ① 吹田市の事例としてSUITA×ART(すいたあと)の活動目的や背景を知り、自分たちの活動イメージをふくらます
- ② 3～5回目でどんな役割をやりたいか考える

スケジュール

時間	項目	詳細
14:32	集合・イントロダクション	今日の目的を説明
14:37	前半の話	「SUITA×ART(すいたあと)」の概要について (吹田市文化振興事業団 日和様)
15:05	公演鑑賞	SUITA×ARTの公演鑑賞 「親子で楽しめるジャズ音楽 キッズに届ける はじめてのジャズ」 〈鑑賞の待機中〉 3回目、4回目の役割説明
15:35	後半の話 質疑応答	「SUITA×ART(すいたあと)」の運営状況について (吹田市文化振興事業団 日和様)
16:10	グループワーク	5回目のアイデア共有
16:30	まとめ	まとめ・次回の確認・アンケート
	会場片付け	解散
16:40	終了	

吹田市文化振興事業団様からのお話

1.ご説明

日和 香 様(公益財団法人吹田市文化振興事業団)

2.会場

展示室 (メイシアター内1階)

3.説明内容

【前半】(14:35~15:05)

「SUITA×ART(すいたあと)」の概要について

- ・ 設置目的は「吹田市の次世代を担うアーティストの活動の場の提供や、文化芸術の発信拠点とすることを目的に、若手アーティスト育成事業とした発表の場の提供、若手アーティストを起用したイベントを実施する」こと。
- ・ 名称「SUITA×ART(すいたあと)」は、100もあった候補の中からSNSの投票により決定。
- ・ 吹田市民や吹田にゆかりのある39歳以下の方なら無料で利用可能。発表の場なので、練習利用はNGだが、公開練習はOK。設営から撤収まで利用者が行う。
- ・ もともと和食レストランだった場所の跡地活用。当初、収益目的の利用が検討されたが、最終的に若い人たちのための活動の場とすることが決まった。検討に関わった文化スポーツ推進室のこだわりもあり、おしゃれで音が良くちょっと背筋が伸びるような空間にリノベーション。障子、木目調から、白黒カラーにフローリング、天井むき出しのおしゃれ空間にした。
- ・ 写真を撮り「#すいたあと」でSNS発信してもらえるように、ロゴを入れたフォトスポットを設置。ステージの背面となる壁にも「SUITA×ART」を入れた。

【後半】(15:35~16:05)

「SUITA×ART(すいたあと)」の運営状況について

- ・ 利用者の用途は様々。クラシック、ジャズ、演劇、アートギャラリーなど。「誰でもピアノ」の順番などスタッフに仕切って欲しいという声が出たこともあったが、みんなでルールを守って利用してくれている。
- ・ 地域の企業からも支援されていて、グランドピアノの無期限貸与(調律師付き)や、ピアノの補助ペダル、こども用バイオリンの寄付をいただいた。
- ・ 今後は地元の大学生にも活用してもらいたい。

4.質疑応答

- ・ 市民からはどんな感想や声が聞かれるか？⇒安く活動できて嬉しい、若い人の後押しになって嬉しい、おしゃれ、音が良い、など。
- ・ 10月以降の貸し出しでリピーターは？⇒多い。初利用とリピーターで1:2くらい。
- ・ すいたあとを知るきっかけは？⇒メイシアターの練習室を利用している方に声をかけたり、市のコンクール関係の方が公開リハーサルで使って、そこからリンクして、など。
- ・ すいたあとの公演告知はどのように？⇒一覧は公式HPに載せるが、基本的には各々のSNSやチラシで告知している。
- ・ 利用をお断りしたことはある？⇒内容を確認しご利用いただいている。今までお断りしたことは無い。⁵

1.公演情報

- ・ タイトル:親子で楽しめるジャズ音楽 キッズに届ける はじめてのジャズ
- ・ 公演日時:2024年12月14日(土)15:00開演 14:40開場
- ・ 公演場所:SUITA×ART(すいたあと)
- ・ 入場料:一般1,000円 3歳~高校生500円(全席自由席 定員50名)【完売】

2.視察フロー

- ・ 席数の関係上、3グループ交代で鑑賞(Aグループ→Bグループ→Cグループ)
- ・ 曲間で入れ替わり
- ・ 待機グループは、展示室内でグループごとに第3回以降の説明と役割検討

ジャズってどんな音楽?
「ジャズ」の楽しさに触れてみませんか

ジャズの名曲や、一度は耳にしたことのある曲をアレンジして演奏します。
ジャズ音楽をわががやしく、楽しく聴けてもらうコンサートです。

2024
12.14
SAT
MAY THEATER

親子アーティスト育成事業 親子で楽しめるジャズ音楽

キッズに届ける はじめてのジャズ

清野 拓巳
HIROYUKI KIYONO

MIKIKO
MIKIKO

令和6(2024)年12月14日(土)
開演15時(開場14時40分) 全席自由席(500席限定)

■料 金/一般 ¥1,000 3歳~高校生 ¥500
3歳以下の子供は無料 ※メインアター・ネットは2席目

■チケット発売日:12月09日(日)

■チケット取扱い
【メインアター・プレイガイド窓口】
TEL: 06-6386-6333 (おん-じまのり)
メインアター・ネットチケットはこちら

一歩一歩
次田市文化会館メインアター
SUITA ART (すいたあと)

次田市文化会館
メイシアター

〒594-0292 大阪府次田市・公益財団法人次田市文化振興事業団
お申込み・問合せ先/メイシアター ☎06-6386-6333 (おん-じまのり)

第3回以降に向けた説明・ワーク

1. 第3～5回の実施案説明

- ・ 説明者:各グループのSPSスタッフ(A山下、B青木、C榛葉)
- ・ 説明内容

■第3・4回の構成2パート(①みんなで考える・②グループごとに考える)について説明

①みんなで考える

- ・アートカフェで大切にしていきたいこと、最終的にキーワードを3つくらいに絞る
- ・絵本の主人公や世界観

②グループごとに考える

- ・企画部(ストーリーを考える)
- ・デザイン部(絵を描く)
- ・ブランディング部(テーマカラー、アイコン、名称などを決める)
- ・イベント部(5回目の企画運営を考える)

■絵本の詳細

- ・15ページ程度
- ・ストーリーの骨子(案)

『主人公があるきっかけによって、コーディネーターとして文化的コモンズ形成に向けて奮闘する。仲間たちと一緒にイベントをつくるも、まさかの展開が…。主人公の人生はどう変化していくのか?!』

■5回目について

- ・決まっているのは「制作した絵本を共有する」こと
- ・3/8(土)14時～16時 @おにクル1階オープンギャラリー
- ・どんなことができるか考えてみましょう！

2. どんな役割をやりたいか考える

希望状況(12/14段階)

- ・企画部7名 ・デザイン部4名
- ・ブランディング部4名 ・イベント部1名

3. グループワーク(5回目のアイデア共有)

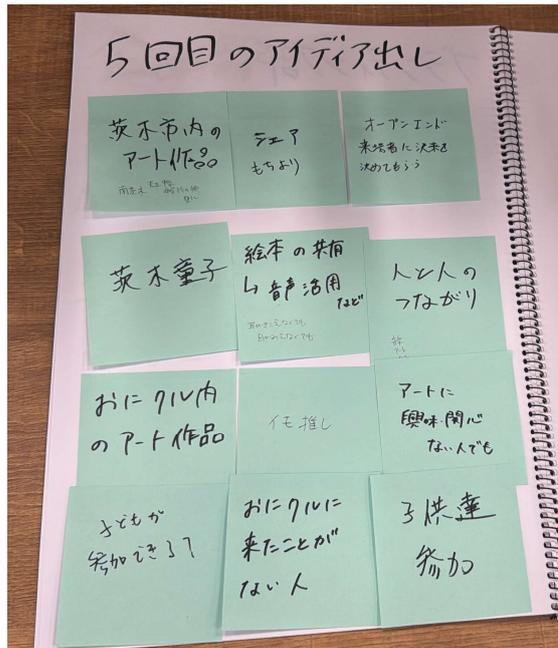
アイデアを付箋に書いて各グループのスケッチブックに貼る

〈一部抜粋〉

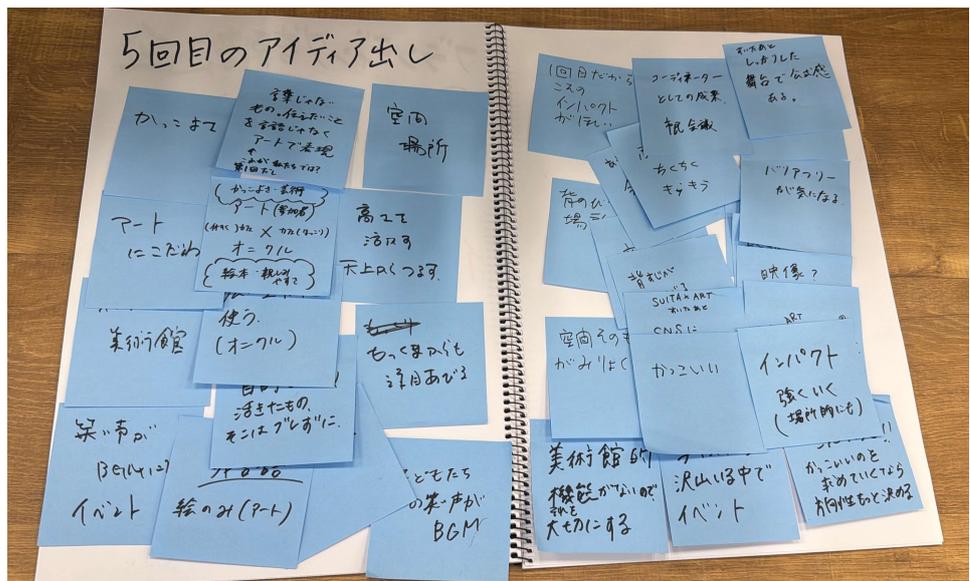
- ・ 今回の視察をきっかけに感じた、耳でも楽しめるもの
- ・ みんなで何か持ちよって共有することの大切さを伝えたい
- ・ 絵本を多くの人に知ってもらうためにどんなことができるか
- ・ おにクルに来たことない人にも来てもらえるように
- ・ 絵本の結末をみんなで作る

ワークで出たアイデア

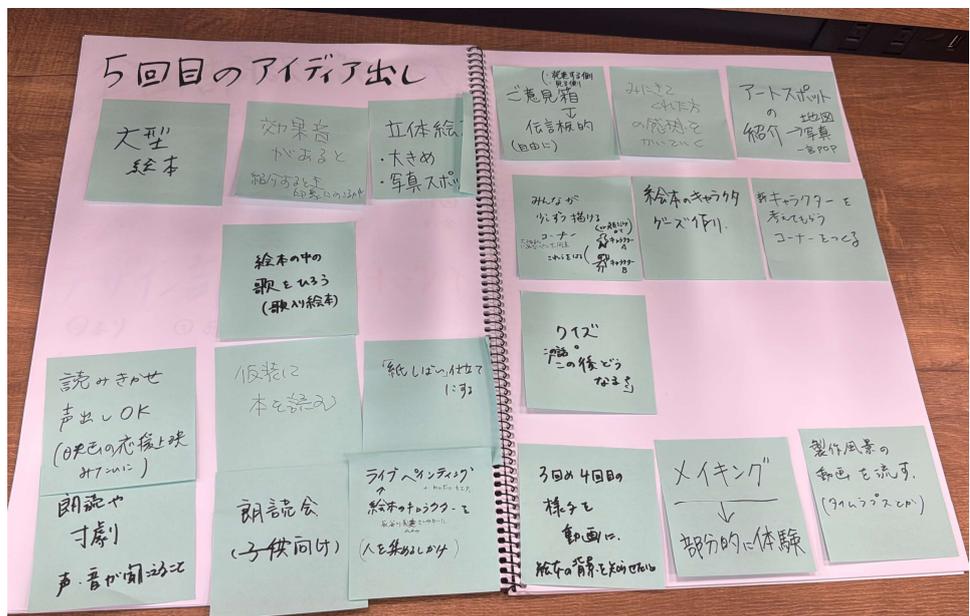
Aグループ



Bグループ



Cグループ



アンケート結果

項目	n=14(人)				回答割合
	非常に思う	まあまあ思う	少し思う	特に変わらない	
1. 文化芸術活動に対して、関わりたい気持ちが高まりましたか？	8	5	1	0	
2. 新しい出会いやつながりを感じることはできましたか？	5	8	0	1	
3. 地域社会に貢献したい意識は高まりましたか？	6	6	1	1	
4. 新しいことへの好奇心や新しいアイデアを得ることはできましたか？	6	8	0	0	
5. 家族や友人など周りの人にこの活動を広めたいと思いますか？	5	7	1	1	

今回の活動を通して感じたこと、ご意見、日程について何かありましたらご記入ください。

- 文化施設の運営をされている方からお話を伺うという貴重な機会をいただき、ありがとうございました。大変興味深いお話ばかりでした。
- 感じたことを吹田の友人と共有したいと思いました。どちらがいい悪いではなく、広い範囲で考えていけるとよいなと思いました。
- まだまだ自分自身がどう関われるのか何をお手伝いできるのか模索段階ですが、人と人が関わることそれ自体がとても楽しく有意義であると感じられました。
- 茨木や吹田でアートをしている友人知人にシェアします！ありがとうございます！
- 吹田市の事例に触れることで、茨木にとって何が必要なのだろうと考えるようになりました。あと2回で絵本作成まで辿り着けるか不安です。
- 残り実質2回で制作物が完成するのか、若干不安です。
- スタッフも集まったメンバーも、皆様丁寧で感じの良い方々だと思っております。ただ、活動としては気になる点がいくつかあります。以下、箇条書きで挙げさせていただきます。素人目線ではありますが、懸念している点です。ご一考頂けると幸いです。
 - ✓そもそも何をするのが不明確過ぎる
 - ✓ディスカッションの時間が少ない
 - ✓日程は適切か？
 - ✓第5回のイベント日の後、成功ポイント反省改善点等の振り返りを全体で行わないのか？

記録画像



記録画像

